

全日本吹奏楽コンクール徳島県大会小学校部門審査内規

第1条 この内規は、全日本吹奏楽コンクール徳島県大会小学校部門実施規定第16条に基づき、審査および判定について定めるものである。

第2条 審査員は5人とし、事務局長、第一事業部長により推薦された候補者の中から理事会で選任し、理事長が委嘱する。

第3条 判定員は、事務局長、第一事業部長がこれにあたる。
2 集計委員会は、第一事業部運営委員がこれにあたる。

第4条 小学校部門は、演奏の技術と表現を総合的にみて評価し、「技術」と「表現」の2項目についてA～Eの5段階で評価する。
2 審査結果の集計は、理事長により委嘱された集計員がこれにあたり、次の数値に換算して集計する。
・A 5点
・B 4点
・C 3点(中位)
・D 2点
・E 1点

第5条 集計結果の処理は判定委員会が行う。
2 判定委員会は、集計結果に基づき得点順に並べ、各団体の得点に顕著な差があるところで区切り、優秀・優良の2賞のグループ分けの原案を作成する。また、優秀の上位1団体に最優秀与える。ただし、グループ分けが困難な場合、優秀・優良の比率は、5:5を目安とする。

第6条 理事長は、判定委員会の原案に基づいて、審査員の意見を聞き、賞を決定する。

第7条 次の項目の違反の場合は、理事長が違反を確認した上で失格とし、審査の対象としない。
(1) 演奏時間の違反(計時は3名以上の実行委員が行い、その半数以上が違反と認めた場合)
(2) 演奏者の資格違反
(3) 出演時間に違反し、運営に支障を生じた場合
(4) 曲目・出演者数などによる違反

第8条 審査票は、出演団体に渡し、審査一覧表は出演団体に公表することができる。

第9条 この内規は、理事会の議決により改定することができる。

平成23年4月17日 制定